



資料6-1

令和5年度災害医療対策会議 報告事項 ウ
第8次保健医療計画の改定

神奈川県 健康医療局 医療危機対策本部室 災害医療グループ

令和6年3月19日

1. 災害時医療に係る原稿について

各項の概要 (1/2)

	項目	概要
1	現状と課題	<ul style="list-style-type: none">・冒頭で、概要を点線内にまとめた・課題としてコロナの影響による災害対応力低下の懸念を挙げた
(1)	災害時医療	<ul style="list-style-type: none">・一般的な災害時医療の概要を説明
(2)	県の現状と課題	<ul style="list-style-type: none">・Co、リエゾン、会議体、DHEAT等について説明
(3)	地域の現状と課題	<ul style="list-style-type: none">・地域Co、地域Co研修等について説明
(4)	医療機関の現状と課題	<ul style="list-style-type: none">・拠点病院、協力病院、DMAT、DMAT-L、拠点精神科病院、DPATについて説明
(5)	保健医療関係団体の現状と課題	<ul style="list-style-type: none">・R4国通知を受けて連携強化が進むことを念頭に記載・災害薬事Coや災害支援Nsの活用について説明

1. 災害時医療に係る原稿について

各項の概要 (2/2)

	項目	概要
2	施策の方向性	・冒頭で、概要を点線内にまとめた
(1)	県の現状と課題	・Co、リエゾン、会議体、DHEAT等について説明
(2)	地域の現状と課題	・地域Co、地域Co研修等について説明
(3)	医療機関の現状と課題	・拠点病院、協力病院、DMAT、DMAT-L、拠点精神科病院、DPATについて説明
(4)	保健医療関係団体の現状と課題	・R4国通知を受けて連携強化が進むことを念頭に記載 ・災害薬事Coや災害支援Nsの活用について説明
3	ロジックモデル	(添付資料6-3のとおり)
4	指標一覧	・3～4ページ記載のとおり

2. 災害時医療に係る原稿について

指標一覧 (1/2)

番号	指標名	目標値(R11年度)
1	神奈川県災害医療対策会議の開催回数	毎年1回
2	神奈川県災害医療コーディネーター会議等災害医療対策会議の下部会議の開催回数	毎年10回以上
3	神奈川県が主催または参加する訓練の実施回数（関東ブロックDMAT訓練、ビッグレスキューかながわなど）	毎年2回以上
4	地域災害医療対策会議の開催回数	毎年4回
5	地域災害医療コーディネーター研修の開催回数	毎年1回
6	地域災害医療コーディネーター研修に受講生を出した医療圏の数	毎年9カ所
7	県が主催するEMIS操作研修の参加者数	毎年180人
8	DMAT隊員のうち、DMAT隊員感染症研修を修了した割合	100%
9	県内のDMATインストラクターの人数	30人以上
10	かながわDPAT研修の受講者数	毎年35人

2. 災害時医療に係る原稿について

指標一覧 (2/2)

番号	指標名	目標値(R11年度)
11	災害時医療救護活動研修会の参加者数	毎年200人
12	DMAT-L研修の参加者数	毎年80人
13	災害拠点病院の耐震化率	100%
14	災害時の県との連絡・情報連携窓口が設置されている団体数	11団体以上
15	県が実施する訓練に参加した団体数	毎年5団体以上

説明は以上です。

- ・ 医療危機対策本部室 災害医療グループ 梶島（かばしま）